

難聴児補聴器基準価格一覧表

種目	名称	1台当たりの基準価格(円)	基準価格に含まれるもの	耐用年数
補聴器	軽度・中等度難聴用ポケット型	43,200	①補聴器本体 (電池を含む。)	5年
	軽度・中等度難聴用耳かけ型	52,900		
	高度難聴用ポケット型	43,200	②イヤーマールド 注1)イヤーマールドを必要としない場合は、基準価格から9,000円を除く。 注2)乳幼児用の場合は基準価格に4,500円を加算できる。	
	高度難聴用耳かけ型	52,900		
	重度難聴用ポケット型	64,800		
	重度難聴用耳かけ型	76,300		
	耳あな型(レディメイド)	87,000	①補聴器本体	
	耳あな型(オーダーメイド)	137,000	(電池を含む。)	
	骨導式ポケット型	70,100	①補聴器本体 (電池を含む。) ②骨導レシーバー ③ヘッドバンド	
	骨導式眼鏡型	127,200	①補聴器本体 (電池を含む。) ②平面レンズ	

(補聴援助システム)

区分	1台当たりの基準価格(円)	基準価格に含まれるもの	耐用年数
送信機	98,000	充電池を含む。	5年
受信機	80,000		
オーディオチュー	5,000		

備考

- 「耐用年数」欄に掲げる年数の取扱いについては、通常の装用状態において補聴器が修理不能となるまでの予想年数を示したものであり、補聴器を装用する者の年齢、生活の状況又は障害の状況によっては、その実耐用年数には相当の長短が予想されるので、再購入する場合には実情に沿うよう十分に配慮する。
- 補聴器は、装用効果の高い側の耳に片側装用を原則とし、教育及び生活上等真に必要と認められた場合は両側に装用することができるものとし、この場合の助成金の算定基礎となる額は、左右それぞれの耳について購入費等として算定するものとする。